

函館市教育委員会教育長コメント

令和8年度全国学力・学習状況調査の函館市の結果を公表いたします。

今年度は国語、算数・数学、英語の3教科が実施され、平均正答数で比較すると、中学校英語を除く全ての教科で、全国との差が1.0ポイント以内、平均正答率で比較すると、6.5ポイント以内となっており、昨年度の結果と比較し、全国との差は、小学校の国語においては縮まり、小学校の算数および中学校においては、広がる結果となりました。

函館市の特徴として、1人1台端末を活用して情報を収集したり、友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができることが挙げられます。一方、学校の授業以外の学習時間が短く、家庭での学習習慣の定着や、自分で学び方を考え、工夫することに課題が見られました。

今後も、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による授業改善や、望ましい学習・生活習慣の確立に向けた取組をより一層充実させるために、調査結果等を活用し、検証改善サイクルの質をさらに高め、「誰一人取り残さず個々の可能性を最大限に引き出す教育」の実現を目指して、取り組んでまいります。